

第17回中国映画祭『母と来た道』



母と来た道

2月11日(木)佐賀市文化会館中ホールに於いて、佐賀地区日中友好協会主催による第17回中国映画祭『母と来た道』を開催致しました。

拾ってきた赤ん坊を貧苦の中、母性という本能だけで必死に育てていく知的障害の母親。幼少の頃は片時も離れない二人。しかし、成長するにつれ学校まで娘を見に来る母親を次第に疎ましく思い始めた娘。時が流れ医者となった娘が精一杯の愛を注いでくれた母の追憶を雲南省の美しい棚田の農村を背景に辿っていく感動のストーリーでした。



知的障害を持つ母親役を演じた
ミャオ・プウのせりふのない
熱演に心打たれ、家族の絆、血縁
とは何かを考えさせられました。



堤理事長挨拶



佐賀大学留学生挨拶

会場：佐賀市文化会館中ホール



会場風景



上映後の募金活動

上映後の留学生支援募金活動で10万5千円もの募金をして頂きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



チャイナ服で出演！



S T S 佐賀テレビで映画祭アピール



記念撮影

中国映画祭のビデオをホームページに載せていますので併せてご覧下さい。